

ウルサン・アロマティックス社 パラキシレン製造工場の商業運転開始について

記者各位

当社(社長:一色 誠一)とSKグローバルケミカル株式会社(社長:車和燁 チャ・ファヨブ、以下「SKGC社」)※1の合併会社であるウルサン・アロマティックス株式会社(社長:李 烜培 イ・フォンベ)は、2012年11月から大韓民国ウルサン広域市において、パラキシレン製造工場の建設を進めてまいりましたが、この度、同製造工場が完成し、6月2日から商業運転を開始しましたので、お知らせいたします。

当社は、世界最大級となる年間100万トンの生産能力を有する本工場の新設により供給能力を拡大し、アジアにおけるパラキシレン外販のトップメーカーとしてのプレゼンスを更に高めるとともに、日本国内の製油所からパラキシレン原料を本工場に供給することで、製油所の高度化利用を推進してまいります。

また、SKグループとの業務提携を始めとした海外事業の拡大を通じ、引き続き将来に向けた経営基盤の強化に努めてまいります。

※1 SKイノベーション株式会社(社長:具 滋栄 ク・ザヨン)の子会社

<ウルサン・アロマティックス株式会社の概要>

- (1)所在地 : 大韓民国ウルサン広域市 SKグループウルサンコンプレックス内
- (2)設立 : 2012年6月
- (3)資本金 : 約4,550億ウォン (約455億円)
- (4)出資比率: 当社 50%マイナス1株、SKGC社 50%プラス1株 (議決権ベース)
- (5)代表者 : 李 烜培(イ・フォンベ)
- (6)事業内容: パラキシレンの製造
- (7)生産能力: パラキシレン100万トン/年
- (8)従業員数: 15名

以上